

- 問1      とうもろこしの主要生産国のうち、北半球に位置するアメリカ合衆国や中国では、主に九月から十一月にかけて収穫が行われます。これに対し、南半球に位置するアルゼンチンやブラジルにおける一般的な収穫時期の説明として、適切なものはどれですか。      (2021年 神奈川県公立入試 類似)

1. 北半球とは季節が逆転するため、主に三月から五月ごろに収穫が行われる。

2. 降水量の少ない時期を避けるため、現地の冬にあたる七月から八月に収穫が集中する。

3. 日照時間が最も長くなる現地の夏にあたる十二月から一月にすべての収穫を終える。

4. 赤道に近いため季節の変化がなく、北半球と同じ九月から十一月に収穫が行われる。
- 問2      北半球の大陸西岸に位置する、ある都市の気象データについて説明します。この都市では、7月の平均気温が約20度に達する一方で、1月の平均気温は約5度となります。また、年間の降水量は約1150ミリメートルで、一年を通じて一定の降水があり、特定の乾季は見られません。このような気候の特徴を持つ、北米西海岸などに見られる気候区分として、最も適切な名称を選びなさい。      (2024年 富山県公立入試 類似)

1. 地中海性気候

2. 温暖湿潤気候

3. 温暖冬季少雨気候

4. 西岸海洋性気候
- 問3      世界の諸地域の宗教と文化について述べた次の文のうち、イスラム教が信仰されている地域で見られる生活習慣の説明として、最も適切なものを選びなさい。      (2021年 和歌山県公立入試 類似)

1. 牛を神聖な動物として崇めるため、牛肉を食べることは禁じられている。

2. カースト制度の影響により、職業や結婚などの社会生活が厳格に制限されている。

3. 新約聖書を聖典とし、日曜日には教会に集まって礼拝を行う。

4. 公共の場において、女性が教える基づいて髪や肌を隠す習慣がある。
- 問4      スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したものとして最も適切なものを選びなさい。      (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。

2. 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。

3. 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。

4. 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。
- 問5      主要国の国際観光に関する統計において、2010年代半ばから急速に存在感を高めた中国の状況を説明したものとして、最も適切なものを選んでください。      (2021年 島根県公立入試 類似)

1. フランスを抜いて世界で最も外国人観光客数が多い国となり、海外旅行者数は減少に転じている。

2. 観光収入が観光支出を大幅に上回っており、世界最大の観光収支の黒字国となっている。

3. 急速な経済成長を背景に海外旅行者数が急増し、世界最大規模の観光支出額を記録している。

4. 国内の観光資源が不足しているため、訪れる外国人観光客数は世界で最も少ない水準にとどまっている。
- 問6      降水量が非常に少なく森林がほとんど見られない乾燥帯の地域において、古くから伝統的な住居の材料として利用されてきた、土を成形して焼かず乾かした資材を何と呼びますか。      (2021年 兵庫県公立入試 類似)

1. 大理石

2. 合板

3. コンクリートブロック

4. 日干しレンガ
- 問7      鹿児島県の種子島などの亜熱帯地域で見られる、河口付近の湿地に発達する森林の環境的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。      (2022年 栃木県公立入試 類似)

1. 高緯度の冷帯地域において、広い範囲にわたって針葉樹が密生する

2. 一年中気温が低く、降水量が少ない内陸の乾燥帯に形成される

3. 潮の満ち引きによって海水が入り込む汽水域の泥湿地に形成される

4. 標高が高い山岳地帯の斜面で、冬に葉を落とす広葉樹が分布する
- 問8      中緯度の大陸西岸に位置するヨーロッパ西部などの地域が、緯度のわりに冬の寒さが穏やかで、年間を通じて降水量の差が少ない気候となる主な理由として、適切なものはどれですか。      (2016年 高知県公立入試 類似)

1. 高緯度から吹く冷たい季節風と、赤道付近からの強い日射の影響を交互に受けるため。

2. 暖流である北大西洋海流の上を吹く偏西風が、湿った温かな空気を大陸へ運んでくるため。

3. 夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬は偏西風の影響で温帯低気圧が通過して雨が降るため。

4. 季節によって風向きが逆になるモンスーンの影響を受け、夏に大量の降水がもたらされるため
- 問9      北半球の高緯度に位置するフィンランドの首都ヘルシンキの気温について、1月の平均気温が約マイナス5度まで下がり、7月の平均気温が約18度まで上昇する統計が示されています。このような気温の特徴が見られる気候帯を何といいますか。      (2015年 佐賀県公立入試 類似)

1. 冷帯（亜寒帯）

2. 寒帯

3. 温帯

4. 乾燥帯
- 問10      一年を通じて月平均気温が約25度以上で一定しており、月間降水量が100mmから300mm程度に達する非常に高温多湿な地域があります。赤道直下に見られるこのような特徴を持つ気候帯を何といいますか。      (2017年 秋田県公立入試 類似)

1. 寒帯

2. 乾燥帯

3. 熱帯

4. 温帯
- 問11      南アメリカ大陸の赤道に近い低緯度地域に位置しながら、年平均気温が12度前後と一年を通じて冷涼な気候が見られる都市クスコについて、このような気候が形成される主な理由として適切なものはどれですか。      (2019年 埼玉県公立入試 類似)

1. 高い緯度に位置しており、太陽からのエネルギーを十分に受けられないから。

2. 寒流であるペルー海流の影響を強く受け、地表付近の空気が冷やされるから。

3. 偏西風がアンデス山脈にぶつかり、冷たく湿った空気が常に流れ込むから。

4. 標高が非常に高いため、高度が上がるにつれて気温が下がるから。
- 問12      東アジアに位置するある都市の気候について、1月の平均気温がマイナス5度前後まで下がり、冬の時期に極めて乾燥する一方で、7月から8月にかけては月間降水量が300mm近くに達し、気温も25度を超えるという統計が見られます。このような、季節風（モンスーン）の影響を受けつつ、夏と冬の寒暖差が激しい大陸性の気候的特徴を持つ都市を次の中から選びなさい。      (2017年 群馬県公立入試 類似)

1. シンガポール

2. 北京

3. リヤド

4. 東京
- 問13      ユーラシア大陸北部のシベリアなどのように、高緯度で冬の寒さが極めて厳しい地域において、伝統的に動物の毛皮を用いた厚手の防寒着が着用されてきた理由として、最も適切な説明を選びなさい。      (2021年 広島県公立入試 類似)

1. 標高が高く空気が希薄な環境において、強い日差しを遮りつつ、急激な気圧の変化から身体を保護するために厚手の素材が求められたから。

2. この地域は年間を通じて降水量が非常に多いため、毛皮が持つ撥水性を利用して、衣服が雨や雪で濡れて体温が奪われるのを防ぐ必要があるから。

3. 動物の毛皮は繊維の間に多くの空気を含むため断熱性が非常に高く、マイナス数十度に達するような極寒の環境で体温を維持するのに適しているから。

4. この地域では綿花の栽培が容易であるが、野生動物の狩猟が神聖な儀式とされていたため、宗教的な理由から毛皮の着用が義務付けられていたから。